

7月31日(日) 東京都知事選挙の投票日です

投票時間 午前7時～午後8時

問 選挙管理委員会事務局 ☎内線 3034

三鷹市で投票できる方

平成10年8月1日までに生まれた方で、28年4月13日以前に市に転入届出し、引き続き3カ月以上市内に住所を有する日本国民。

最近、転居・転入・転出した方は、下表でご確認ください。

以前から三鷹市に住居を有し、市内で転居した方	28年6月30日以前に転居届出	転居後の投票所で投票してください
	28年7月 1 日以降に転居届出	転居前の投票所で投票してください
東京都外から三鷹市に転入した方	28年4月13日以前に転入届出	三鷹市の投票所で投票してください
	28年4月14日以降に転入届出	投票はできません
東京都内から三鷹市に転入した方	28年4月13日以前に転入届出	三鷹市の投票所で投票してください
	28年4月14日以降に転入届出	前住所地で投票できる場合があるので、前住所地の選挙管理委員会へお問い合わせください。投票できる場合は「引き続き都内に住所を有することを証明する文書」(※1)が必要です(※2)
三鷹市の選挙人名簿に登録されている方で東京都内へ転出した方	「引き続き都内に住所を有することを証明する文書」(※1)を提示したうえで、三鷹市の投票所で投票できます(※2)。ただし新住所地の選挙人名簿に登録された場合は、三鷹市では投票できません(※3)	
三鷹市の選挙人名簿に登録されている方で東京都外へ転出した方	投票はできません(※3)	

- (※1) 現住所地が発行する選挙用住民票(無料)など。
- (※2) 都内の市区町村間の住所移転は1回に限られ、2回以上移転した場合は投票できません。
- (※3) 転出する前であれば三鷹市の期日前投票所で投票できます。

投票所入場整理券をお忘れなく

投票所入場整理券は、世帯ごとに封書で発送しました。投票日当日、投票所にお持ちください。届かない場合や紛失した方は、選挙管理委員会へお問い合わせのうえ、投票日当日に投票所の係員にお申し出ください。

◆あなたの投票所を確認しましょう

投票日当日は指定された投票所以外では投票できません。投票所入場整理券に記載された投票所を確認してください。

選挙公報をお届けします

候補者の政見などを掲載した選挙公報を、7月21日(木)～23日(土)に各家庭へお届けする予定です。市政窓口やコミュニティセンターにも設置します。

投票所には選挙人と共に、18歳未満のお子さんも入れます。



このような投票は無効になります

- 複数の候補者名を書いた投票
- 候補者名とともに、そのほかのことを書いた投票
- 候補者名を自書しない投票(ゴム印などを用いて記載した投票)
- どの候補者に投票したか確認できない投票

選挙に伴い、施設の利用ができません

消費者活動センター・三鷹駅前地区公会堂

期日前投票所として使用するため、7月21日(木)～8月2日(火)は会議室などが利用できません。

※2階和室のみ、7月21日～23日(土)・31日(日)以降は利用できます。

※消費者相談窓口は通常通り開設します。

☎同センター ☎43-7874

社会教育会館(本館)、下連雀図書館、東社会教育会館、東児童館

7月30日(土)・31日(日)は臨時休館します。

※社会教育会館(本館)は、1階ロビーを除き、30日は開館します。

☎社会教育会館(本館) ☎49-2521

長期間にわたり、ご不便をおかけして申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願いします。

不在者投票制度などは2面をご覧ください

市長コラム

七夕に7周年を迎えた「星と森と絵本の家」

三鷹市長 清原慶子



星と森と絵本を家の「特別おはなし会」の様子

市長のひとことコーナー

ケーブルテレビの広報番組「みる・みる・三鷹」では「市長のひとことコーナー」を放送しています(放送時間は12面参照)。

まさに盛夏のこの頃、皆様お元気にお過ごしですか。三鷹市大沢の「自然科学研究機構国立天文台」のキャンパス内にある「三鷹市星と森と絵本の家」は、平成21年7月7日の七夕の日に開館して、今年でちょうど7周年を迎えています。開館当初から毎年7月7日の開館記念日には新しい企画展示を開始するとともに、歴代の天文台長に天文や宇宙に関するお話をいただき、私が絵本の読み聞かせをさせていただく「特別おはなし会」を開催してきました。

今年の企画展示のテーマは「見る・知る・感じる 絵本展…暦くかぞえるくらし」です。人間は、月や太陽をはじめとする天文を調べて、その動きを頼りに暦を作ってきました。暦は、種まきなどの農作業の手順や、暮らしの中の年中行事などに生かされています。企画展では関連絵本の紹介を含めて、天文とくらしの関係を楽しく学ぶことができます。

今年の「特別おはなし会」では、林正彦台長が、「カエサルくんとカレンダー」2月はどうしてみじかいの?」「文：池上俊一・絵：関口喜美」の絵本を紹介しながら、「天文と暦のおはなし」をしてくださいました。私は「たなばたまつり」「文：絵：松成真理子」という絵本の読み聞かせをいたしました(写真)。「特別おはなし会」には、多くの就学前の乳幼児がお母さんと一緒に参加されたほか、絵本の家で木工づくりや読み聞かせなどのボランティアをされている方など、多くの大人の皆様も含めて数十名もお集まりいただきました。

さて、星と森と絵本の家では、平成25年度から絵本の原画を公募しています。その翌年度から原画をもとに市内の事業者が「星と森と絵本シリーズ」として発刊し、市に絵本の一部を寄付していただいています。当日はその3作目として『のぼればしさま』『文・絵：國井倫明』が刊行されました。その絵本原画の展示にもご注目ください。

絵本は、子どもから大人に至るまで、知識を与え、心豊かにしてくれます。「星と森と絵本の家」は、天文台の森の中にある大正時代の官舎を復元した、私たちに懐かしさを感じさせる木造の建物です。ぜひ、お越しください(休館日は火曜日)。